

圓慶寺たより第42号

○行事案内

①圓滿会（集いの会 原則第一日曜日

- ・一月八日（日）十四時～十五時半
- ・二月五日（日）十四時～十五時半
- ・三月五日（日）十四時～十五時半

*気軽な座談形式ですので、是非ご参加ください。

②毎週日曜日の晨朝勤行 ご自由に参拝ください

・八時～八時半に本堂にて正信偈を共に拝読しましょう。

③報恩講について

- ・二月二十六日（日）① 十時～十一時半
- ② 十三時半～十五時半

*報恩講は浄土真宗で最も大切な法要です。多くの方の参詣をお待ちしております。

*電話「LINE」等で午前午後後の申込みをお願いします。

（LINEの方はLINEでお願いします）

○行事報告

①永代経法要

・十二月四日（日）に永代供養法要があり、読経と参詣者焼香を勤修しました。

また、午前（住職法話）・午後（常善寺の滋野井弘紀師法話）の布教があり、熱心に聴聞いただきました。

なお、十一時半から位牌等のお焚き上げがあり、丁重に供養しました。



寺からのお知らせ

①新納骨堂建設中

来年5月完成予定です。予約受付中ですので、ご希望の方は寺までお問合せ願います。

②来年、親鸞聖人ご誕生八五〇年、立教開宗

八百年の慶讃法要が京都本願寺で行われます。これに対し、額田組や寺単位で参拝予定があります。その時に住職が本山布教（五月十日（水）～十三日（土）まで）しますので、是非ご一緒に参拝しましょう。詳細は寺まで

③京都本願寺への分骨

浄土真宗の習わしとして、親鸞聖人のそばに分骨します。通常の分骨は遺骨が返せない形ですが、寺として大谷本廟に永代供養できるスペースを確保してありますのでご希望の方は寺まで連絡ください。

○法話

報恩講

私達が生きていく上には親の恩、師の恩など、いろいろなご恩があります。

それぞれ大切ですが、報恩講の恩とは、何より親鸞聖人がいただかれた念仏の教えに会い、自らが生きる依り処（よりどころ）を教えてくださいました。ご恩のことです。

これは命の根源、命の生末に関わります。そのご恩に報謝し、親鸞聖人が明らかにされた

真実のみ教えを聞き、共にお念仏申す身とならせていただくことが報恩講の意味です。これが本当の安心に繋がります。



左記ラインのQRコードにて登録・発信を

*法務等はお気軽にお問い合わせください。
連絡先 〒444-0907 岡崎市小針町字城跡76
Tel : 0564-32-0551 FAX : 0564-47-7616
HP <http://www.enkyoji-okazaki.com/>
Eメール enkyouji0551@yahoo.co.jp